

《うちの家族を紹介します!》

◆成田レアちゃん

6歳になったレア。仙台から引っ越し
てきて、長閑な町でのびのびと生活
しています♪



まちのできごと

藤里町少年教室開校式

今年度の藤里町少年教室開校式が7月22日に開催され、受講者135名の小学生が出席しました。

今年度の少年教室は、上若コースに20名、志茂若コースに12名、壮士舞コースに8名、高山太鼓コースに20名、将棋コースに13名、切り絵コースに14名、茶道コースに13名、絵手紙コースに11名、書道コースに4名の児童生徒が受講します。また、今年度は町制施行50周年記念事業「地元学」から2つのコースがプラスされ、あ
るもの探しコースに76名、聞き書きコースに4名が参加します。

10月26日、27日に開催される町民文化祭で作品展示や芸能発表を行い、受講の成果をお披露目するほか、地元学は11月2日に発表を行う予定です。



講師のみなさんを紹介

福祉でまちづくり

町社会福祉大会

7月27日、総合開発センターにおいて、

藤里町社会福祉協議会（成田陽悦会長）による第38回藤里町社会福祉大会が開催され、約200名の関係者、町民が参加しました。



中島修氏の講演

「福祉でまちづくり」声かけ合うやさしい町」をテーマに開かれた本大会では、佐々木町長など来賓よりあいさつが述べられ、続いて文京学院大学人間学部人間福祉学科学科准教授中島修氏による「富士山世界遺産登録を通して改めて見つめよう 世界遺産白神山を抱える藤里町の魅力」福祉でまちづくりの視点から」と題して講演が行われました。また、児童生徒からは地域のためになることを進んで行うよう心がけていきたい、地域を大切に過ごしたい、社会人となっても、この町だからこそ体験できた心の交流を大切にしていきたいと発表がありました。また、一般の方による体験発表では、美里園の活動を通して感じたこととして、自分自身が老いてゆける環境づくりを真剣に考え、実行していきたいと発表され、参加者は思い思いに耳を傾けていました。

川ガキ集まれ!

8月1日、環境省東北地方環境事務所主催の藤琴川に親しむ子どもたちの集い「川ガキ集まれ!」が開催され、埼玉県から児童16名、大阪府から児童2名、県内から児童20名、藤里町内から児童14名が参加し藤琴川で川遊びを満喫しました。

この日は、小雨が降り、水温も低かったのですが、参加した児童達は魚のつかみ捕りなどを体験し、普段の生活で味わえない川遊びに、水しぶきと大きな歓声を上げていました。



魚つかまえたよ!

迫力満点!

尾車部屋夏台宿

8月5日から7日の三日間、米田相撲場において、豪風関らが所属する大相撲尾車部屋の夏合宿が行われました。

力士たちの稽古は、午前7時頃から始まり、町内外から集まった多くの観覧客たちは、間近で見る力士たちの激しい稽